

授業科目	小児看護方法	3 学年・前期・2 単位 (60 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	田畑 久江 (保健医療学研究棟 E211 号) e-mail : hisaet@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	浅利剛史、今野美紀、澤田いずみ、(三上孝洋)、(篠嶋濤)、(伊織光恵)、(吉本康子)、(藤岡綾子)、(能登奈々枝)、(寺石千穂)		
概要	様々な健康レベル、発達段階にある小児と家族に対する看護の方法を学ぶ。具体的には、「発達段階による特徴」「小児の対症看護」「特定の状況における小児の看護」及び「疾患をもつ小児と家族の看護」といった内容がある。そして、小児の生活援助、アセスメント及び検査・処置介助のための看護技術については、適宜演習をしながら学びを深める。また、本科目では事例を活用し、グループメンバーと協議しながら小児と家族の状況に相応しい看護の方法を検討する。		
到達目標	1. 小児の発達段階に相応しい看護の要点を述べることができる。 2. 小児によく見られる症状と看護の要点を述べることができる。 3. 健康障害をもつ小児と家族への看護援助の方法について説明できる。 4. 健康障害をもつ小児と家族を対象に、看護過程を模倣的に展開できる。		
関連科目	疾病治療論3、小児看護学概論、小児看護実習		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験	50%	学習態度が著しく不適切な場合は、総合評点より減点する。 提出物は、提出状況および内容から評価する。
	提出物	50%	
教科書	①二宮啓子 [最新版] 「小児看護学概論」 南江堂 ②今野美紀 [最新版] 「小児看護技術」 南江堂		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	・事例検討、技術演習に対して主体的に取り組むこと。 ・技術演習時に使用する資料は事前配布するので、事前学習課題を済ませてから授業に臨むこと。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	新生児期・乳児期の看護；成長発達の特徴と看護の要点 幼児期の看護；成長発達の特徴と看護の要点	事前：教科書①第三章 新生児期の看護、乳児期の看護、幼児期の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	講義	田畑
2	発達段階に沿った入院している小児の遊びの企画 乳児期・幼児期(GW)	事前：教科書①第I章 遊びと教育 ②第II章 プレパレーションを読む 事後：授業内容の振り返り	演習	田畑、他
3	学童期・思春期の看護；成長発達の特徴と看護の要点	事前：教科書①第三章 学童期の看護、思春期の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	講義	(三上)
4	思春期の小児のかかわり方(GW) 紙上事例からかかわり方を考える	事前：教科書①第三章 思春期の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	演習	浅利、他
5	プレパレーションの概要(背景・歴史・方法・発達段階による病気の理解)	事前：教科書①第V章 検査・処置を受ける小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	講義	浅利
6	小児への情報提供の実際(GW)	事前：教科書②第II章 プレパレーションを読む 事後：授業内容の振り返り	演習	浅利、他

7	小児に特有な症状(発熱、脱水、嘔吐など)に対する看護	事前：教科書①第IV章 痛み、発熱、脱水、嘔吐、下痢、発疹、呼吸困難、けいれんを読む 事後：授業内容の振り返り	講義	浅利
8	小児の症状アセスメント(GW)	事前：教科書①第IV章 痛み、発熱、脱水、嘔吐、下痢、発疹、呼吸困難、けいれんを読む 事後：授業内容の振り返り	演習	浅利、他
9	外来(トリアージ、隔離、親のエンパワーメント)、入院(なじみのない環境、学校を休むこと、家族との分離)における小児と家族の看護	事前：教科書①第V章 外来における小児と家族の看護、入院における小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	講義	田畑
10	重症心身障害児と家族の看護	事前：教科書①第VI章 身体障害のある小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	〃	(伊織)
11	喘息、アトピー、食物アレルギーをもつ小児と家族の看護	事前：教科書①第VI章 長期療養が必要な小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	〃	浅利
12	糖尿病をもつ小児と家族の看護	事前：教科書①第VI章 長期療養が必要な小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	〃	今野
13	心疾患をもつ小児と家族の看護 慢性疾患をもつ子どものキャリアオーバーへの援助	事前：教科書①第VI章 先天性障害をもつ小児と家族の看護、長期療養が必要な小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	〃	田畑
14	手術を要する小児と家族の看護 小児外科領域疾患の看護	事前：教科書①第V章 手術を受ける小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	〃	(篠嶋)
15	健康障害をもつ小児に適用する看護援助技術(1) バイタルサインズ測定	事前：演習要項の課題 事後：授業内容の振り返り	演習	田畑、他
16	健康障害をもつ小児に適用する看護援助技術(2) 心肺蘇生	事前：演習要項の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
17	健康障害をもつ小児に適用する看護援助技術(3) 与薬、吸入・酸素療法	事前：演習要項の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
18	健康障害をもつ小児に適用する看護援助技術(4) 安全・安楽の援助(転倒・転落)、保育器	事前：演習要項の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
19	腎疾患をもつ小児と家族の看護	事前：教科書①第VI章 長期療養が必要な小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	講義	浅利
20	発達障害・精神疾患をもつ小児と家族の看護	事前：教科書①第VI章 発達障害のある小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	〃	澤田
21	小児がんの小児と家族の看護 終末期ケア	事前：教科書①第V章 終末期における小児と家族の看護、第VI章 がんの小児と家族の看護を読む 事後：授業内容の振り返り	〃	(吉本)
22	健康障害をもつ小児に適用する看護援助技術(5) 静脈内点滴	事前：演習要項の課題 事後：授業内容の振り返り	演習	田畑、他

23	健康障害をもつ小児に適用する看護援助技術(6) 採血・採尿・シーネ固定	事前：演習要項の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
24	健康障害をもつ小児に適用する看護援助技術(7) 骨髄穿刺・腰椎穿刺	事前：演習要項の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
25	看護過程演習 (1) 事例の提示と健康課題の探索	事前：紙面事例の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	浅利、他
26	看護過程演習 (2) 看護情報・アセスメントの統合	事前：紙面事例の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
27	看護過程演習 (3) 看護計画の立案	事前：紙面事例の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
28	看護過程演習 (4) 具体策の洗練	事前：紙面事例の課題 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
29	看護過程演習 (5) 発表会	事前：発表準備 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
30	小児看護実践における倫理的課題と安全管理 (GW)	事前：これまでの講義・演習内容の復習 事後：授業内容の振り返り	〃	田畑、他